

## 第 15 回伊賀市歴史的風致維持向上協議会会議録

日 時 2022（令和 4）年 5 月 20 日（金）14：00～15：42

場 所 伊賀市役所 2 階 202・203 会議室

出席者 ※『要綱』：『伊賀市歴史的風致維持向上協議会設置要綱』

《学識経験者》『要綱』第 1 号委員

菅原洋一（会長 三重大学名誉教授）

浅野 聡（副会長 三重大学大学院工学研究科教授）

《市民団体代表等》『要綱』第 2 号委員

松生龍治（上野西部地区住民自治協議会長）

奥川繁也（島ヶ原地域まちづくり協議会副会長）

橋本康郎（阿保地区住民自治協議会会長）

《文化財保護審議会》『要綱』第 3 号委員

滝井利彰（伊賀市文化財保護審議会長（建造物担当））

《行政関係者》『要綱』第 4 号委員

林 幸喜（三重県県土整備部都市政策課長）

堀久仁寿（伊賀市産業振興部長）

山本 学（伊賀市建設部長）

滝川博美（伊賀市教育委員会事務局長）

《オブザーバー》

石橋隆史（国土交通省中部地方整備局建政部都市調整官）

代理

高森真人（国土交通省中部地方整備局建政部計画管理課長）

《随行者》

高橋 涼（国土交通省中部地方整備局建政部公園調整官）

平林良助（国土交通省中部地方整備局建政部計画管理課計画・景観係長）

《事務局》

堀川敬二（伊賀市産業振興部次長兼中心市街地推進課長）

川部正章（伊賀市建設部都市計画課長）

笠井賢治（伊賀市教育委員会事務局文化財課長）

福島伸孝（伊賀市教育委員会事務局文化財課主幹）

## 1. 開会挨拶

文化財課長挨拶・委員出席者を確認し、会議が成立していることを報告。

「伊賀市歴史的風致維持向上協議会設置要綱」第6条により以後、菅原会長が議事進行。

## 2. 報告事項

### (1) 事務局経過について

資料1について説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・福島主幹

(委員から質問・意見無し。)

### (2) 事業進捗について

資料2事業進捗状況について説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・福島主幹

橋本委員：地域住民からは歴まち計画に指定されているが事業が進まないと言う声を聞いています。初瀬街道にかかる看板設置に向けて事業の検討を要望します。

菅原会長：順調に進んでいる事業もあれば、なかなか進まない事業があると思います。それをうまく進めて成果を上げていくのが課題だと考えます。

事務局：以前より看板設置等、実現可能な事業を模索してきました。登録文化財についても調査を実施しましたが、登録までに至らなかったことがありました。看板設置の事業については今年、島ヶ原地区で実施しますが継続して取り組んでいきたいと考えます。

## 3. 協議事項

### (1) 令和3年度進捗評価シートについて

資料3の説明 1ページ～29ページ・・・・・・・・・・・・・・・・・・福島主幹

奥川委員：空き家対策で移住者交流会を積極的に実施しているので、そのことも伝えていただきたい。

事務局：空き家対策室が担当しています。歴まち計画の中で空き家バンク事業を挙げています。情報交流についてもお伝えしていきたいと思えます。

中部地整：5ページの景観計画審議会について会議の実施だけではなく内容も記載した方が良く分かるのではないのでしょうか。

事務局：歴まち計画と関連した会議ではなく、伊賀市全体の景観計画について審議いただいた件数となっています。

浅野委員：重点区域指定を受けている上野城下町の住民と連携して風景づくり協議会を令和元年度から令和3年度にかけて立ち上げたのが大

きな成果です。しかし、コロナ禍で活動が停止中であり、コロナ禍が収まればここに記載された事業も活性化してくると思います。

中部地整：景観計画審議会については内容等も含めて整理した方が良いのではないかと思います。

事務局：内容等記載方法を検討します。

中部地整：16 ページ、実施申請の取り下げがあったと記載あるがどのようなケースだったか教えてほしいです。

事務局：上野寺町地区、寺の改修物件です。コロナ禍の影響で改修資材が海外から入ってこないため年内完了が困難になり、申請を取り止めたのが理由です。

菅原委員：28～29 ページの看板の設置で伝統的な看板になっていますが、外国人の方への新しい情報の提供の在り方について検討をしていく必要があるのではないのでしょうか。

事務局：様々な情報の提供の在り方があると思いますので検討させていただいて、設置場所も地域の方と相談しながら考えさせていただきたいと思います。

松生委員：看板や地図については、QR コードを利用したスマホ歩きで歴史情報が見られるようになってきています。看板を読んでもくれない現状もあり、これからは QR コードを利用した手法も必要であると思います。

菅原会長：整備財源の問題もあると思います。それをご検討ください。

事務局：様々な形があると思いますので検討させていただいて、最も今のニーズに相応しい形で利活用していただく環境にしていきたいと思います。

**資料 3** の説明 30 ページ～38 ページ・・・・・・・・・・福島主幹

中部地整：36 ページの歴史的風致形成建造物 36 件は非常に多いですが、登録要件があり公共の建物が多いのが現状です。民間の建物もけっこう指定されていると思うのですが、件数を教えてください。

もう一つは歴史まちづくり事業を実施した結果は、目標にそった内容に変更してはいかがでしょうか。公表するのであれば他の市町村も参考にしてはどうですか。

橋本委員：阿保地区では、初瀬街道沿いの住民は、高齢化と空き家の増加で歴史的風致について提案しても興味を示さないのが現状です。阿保地区の建造物は比較的新しいということで問題があるかもしれません。イベント等の開催に際しても実行委員の担い手が集まらないので自治協としても頭を悩ませています。しかし、近鉄青山町駅もあり、イベント内容次第では集客が望めるのではないかと

思います。大村神社の地震除けの神様、「要石」にポイントを絞ったイベントの開催、そのための周辺整備計画を進めて欲しいです。

松生委員：上野城下町区域では空き家が増え、周辺整備しようにも手が付けられない、軒が揃わない問題は毎年起こっています。また、上野天神まつりについては2年間開催できていませんが、お囃子を練習し、コロナ禍を克服しながら実施しました。そして、春と秋に楼車の入れ替えは必ずしなくてはなりませんので、その時に技術伝承や出し入れ時に状況の確認する事で継承活動はできたのではないかと思います。

奥川委員：大和街道沿いの町並みも改修済みであったり、空き家があったりするものが現状です。観菩提寺や鷺宮神社の祭礼については地域に出向きコロナ感染対策をしたうえで2年間実施しました。観菩提寺の修正会では見学者を入れず祭礼を行いました。今後は、高齢化に伴う後継者の育成や資金が問題になってくるのではないかと思います。

滝井委員：ヘリテージの立場から登録文化財の登録について阿保、島ヶ原地区で見つけようと取り組んでいます。重点区域内で歴史的な建造物があれば是非、推薦していただければ調査を行ってきたいと考えています。上野城下町区域も同じですのでよろしくお願いします。

菅原会長：35 ページですが、掲載紙の社名を記載していなかったでしょうか。

事務局：掲載については各社同じような機会で報道されていますので内容に偏りがあってはいけないので今回は外させていただきました。この形で進めていきたいのですがいかがでしょうか。

菅原会長：PDCA サイクルを回すにはやはり情報として掲載が望ましいと思います。どこがうまく行って、どこがまずいのが明確となったほうがよいと思います。

事務局：今まで通り掲載し、課題の明確化を図ります。

浅野委員：空き家対策協議会の会長もさせていただいています。伊賀市は空き家対策室の対応が良くて成約件数がとても多いです。三重県で1位であり、着実に成果を上げています。特に歴まち計画と関連したニッポニアホテルがオープンしたことが大きいと思います。コロナ過でのオープンでしたから大変ご苦労されたと思います。3つのホテルは少人数で宿泊できるので関西の人には人気があって予想を超えての利用が有ったと聞いています。コロナ禍が収まり順調に本来のニッポニアホテルの目指した姿に戻せればと思っています。歴まち計画と空き家対策の大きな成果だったと思います。

す。

事務局 : ニッポニアホテルの単価が高いので稼働率3割になると赤字になると言われていますが現在は5割です。5月の連休とかは予約で満室状況です。平日も予約が入っている日もあると聞いていますので報告させていただきます。

菅原会長 : 皆様から頂いた意見を見直して本文シートに反映させていただきますが、大筋はお認め頂けますでしょうか。

38 ページは白紙状態ですので最終的な取りまとめはいかがいたしましょうか。事務局からお願いします。

事務局 : 今日頂いたご意見をまとめて各委員の皆様にお送りいたしたいと思います。大筋の原案はお認め頂きましたので最新版をお送りしまして訂正箇所があれば修正して提出したいと考えていますがいかがでしょうか。

菅原会長 : 事務局からの提案でよろしいでしょうか。修正箇所がありましたら対応よろしくをお願いします。

事務局 : 回答漏れがありますので説明します。歴史的風致建造物のお話がありまして214ページ～216ページをご覧ください。個人が14件です。内、9件が登録文化財。未指定の物件が6件です。

中部地整 : 民間の歴史的風致建造物が多いので伊賀市さんは頑張っているのだと感心しました。

## (2) その他

○計画の141ページ第3章伊賀市歴史的風致維持向上に関する方針に関わって

『伊賀市にぎわい忍者回廊整備（忍者体験施設等整備）に関するPFI事業審査結果 2022(令和4)年5月17日 伊賀市にぎわい忍者回廊整備事業における事業者選定委員会』により事業の進捗状況と9月議会提案を報告。……………  
……………堀川産業振興部次長兼中心市街地推進課長

## 4. その他

次回第16回伊賀市歴史的風致維持向上協議会…2023年1月開催予定。

菅原会長 : 協議事項について、すべて終了しましたので進行を事務局にお返しします。

事務局 : ありがとうございます。

## 5. 閉会挨拶

笠井課長閉会挨拶

(15時42分会議終了)